

企業の力を教育に！「みやざきの教育アシスト事業」

戦略1 学校・家庭・地域が一体となった教育環境づくりの推進

平成22年度スタート



企業の力を教育に！

県教育委員会では、企業等（会社、商店、事業所、NPO）の教育的資源（施設、人材等）を生かした、新しい教育支援システムの構築を目指し、学校・家庭・地域のために、お手伝いいただく企業（アシスト企業）を募集しています。



宮崎県教育庁生涯学習課

アシスト活動の流れ

1 企業への説明・募集



企業等に伺い、本事業についての説明をします。

2 アシスト企業のバンク登録



本事業の趣旨や取組に御理解をいただいた企業に登録用紙を配付します。

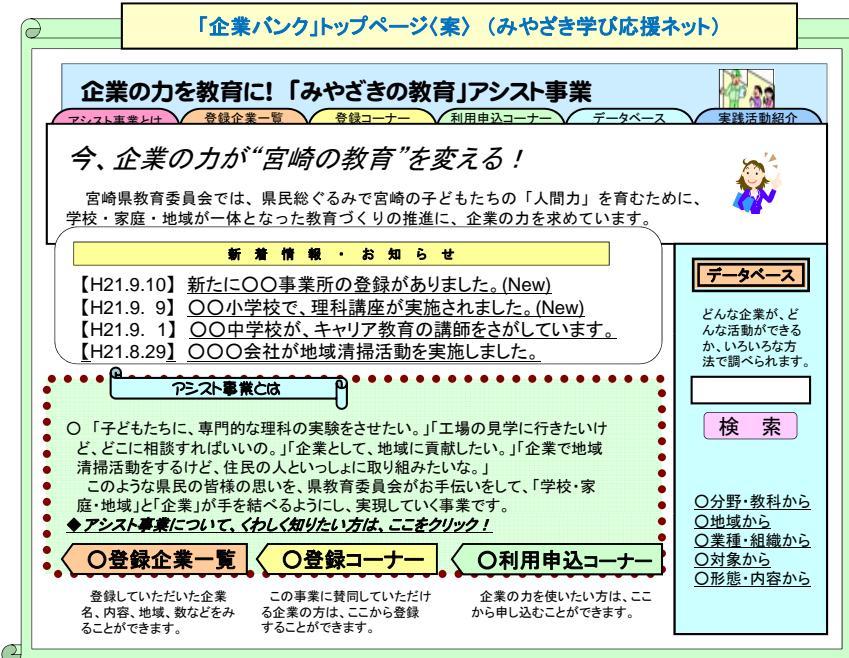
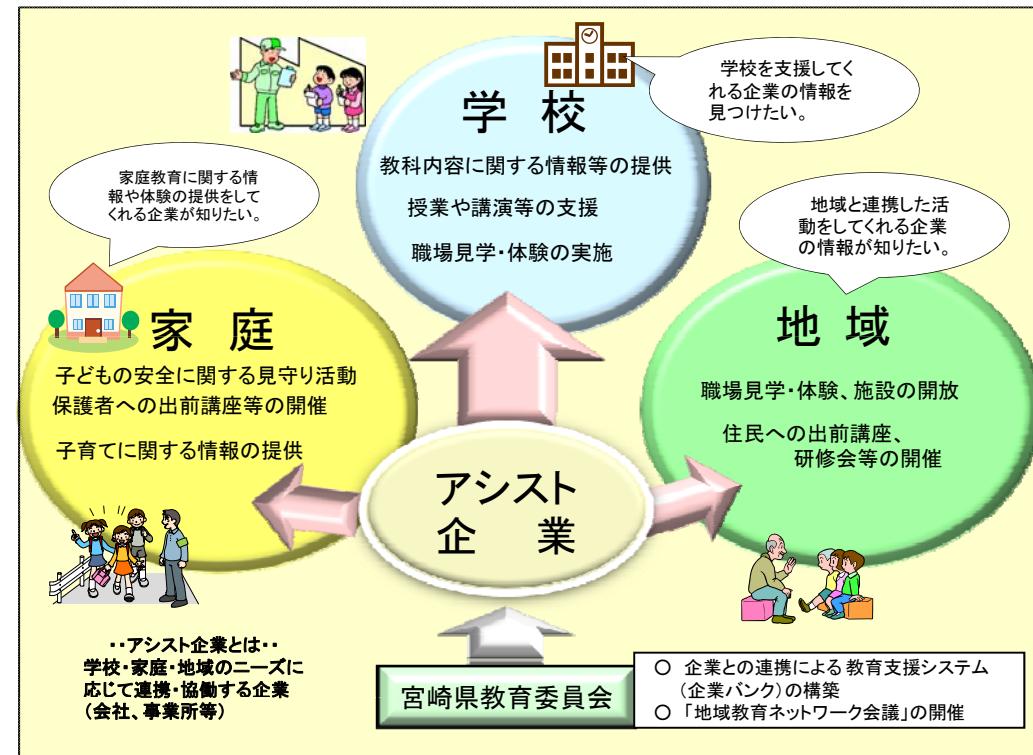


3 企業バンクでアシスト企業を公開



アシスト活動に参加していただく企業等の魅力を「企業バンク」により積極的に紹介します。「企業バンク」は、「みやざき学び応援ネット(www.sun.pref.miyanaki.lg.jp)」からアクセスできます。

「企業バンク」トップページ(案) (みやざき学び応援ネット)



4 学校・家庭・地域の要請によるアシスト活動



学校・家庭・地域のニーズに応じて、コーディネートを行います。

例えば、次のような取組が増えることを期待しています。

- 工場に勤務されている方が、これまでに習得された知識や技術を生かして、中学生の理科の実験をサポートする。
 - 商業を営まれている方が、小学校4年生に「思いやりの心」を身に付けるため、接客の仕方を具体的に指導する。
 - 漁協で働かれている方々が、食育の推進と地元漁業への理解を図るため、「親子調理教室」を開く。
 - 農家の方が、地域の親子を対象にした農業体験活動を行う。



企業の力を教育に！「みやざきの教育アシスト事業」Q&A



Q1 本事業の目的は何ですか。

A1 本県では、「教育県みやざきの創造」に向け、地域住民や関係団体の協力を得ながら、学校・家庭・地域が一体となった教育環境づくりを進めています。その取組をさらに推進するため、専門性や豊かな人材をもつ企業等(会社、個人商店、事業所、NPO等を含む)の協力、参画を得て新しい教育支援システムを構築することで、地域ぐるみの教育の普及・発展を図りたいと考えています。

Q2 学校・家庭・地域にはどのようなニーズがあるのですか。

A2 企業等への期待として、次のような声が聞かれます。

学校・「専門的な立場から授業を支援する企業を見つけたい。」「様々な人生経験をされている講師を探したい。」「職場体験を受け入れてくれる企業を知りたい。」

家庭・「気軽に子育てに関する悩みや相談を聞いてほしい。」「親子でふれあう活動の情報がほしい。」「子どもの安全を県民みんなで見守ってほしい。」

地域・「地域と連携した活動をしてくれる企業を探している。」「地域の社会教育関係団体と連携してくれる企業を見つけたい。」「企業のもつ施設を地域のために開放してもらいたい。」

Q3 どのような取組例が考えられますか。

A3 既に県内各地では、次のような取組例が見られます。

学校・教科指導の支援、コミュニケーション能力の指導、農作物の栽培・科学実験補助、体験談(講話)、体力づくりや部活動の指導、学校行事の支援 等

家庭・家庭教育に関する講師派遣、料理教室等親子でふれあう事ができる体験活動の提供、早寝早起き朝ごはんに関する情報やイベントの提供、子育てに関する悩み相談 等

地域・地域住民への施設開放や体験、活動の場の提供、地域が主催するイベントへの企業ぐるみの参加、登下校の見守り活動の実施、関係団体と連携した美化活動 等

Q4 アシスト企業に登録する際に、条件はつけられますか。

A4 まず一番に考えていることは、アシスト事業に御協力いただける企業等が負担感を持たないようにするにはどうしたらよいかということです。例えば次のような手立てを考えています。

1 アシスト企業として登録していただく際に、活動条件をしっかりと御記入いただきます。

2 企業バンク登録時に活動に協力する際の条件(分野、地域、対象等)を記載して、公開します。



Q5 アシスト企業として登録・活動すれば、どのようなメリットがありますか。

A5 県教育委員会からの支援として次のようなことを考えています。

1 県教委が作成した「企業バンク」により、広く県民にアシスト企業の取組の周知を図ります。

2 子育てや人権教育、特別支援教育などの企業内研修会に職員を派遣します。

3 著名な講師によるアシスト企業対象の講演会(参加無料)を実施します。

4 市町村で研修会を実施し、アシスト企業が活動しやすい環境をつくります。

その他、事業に係るイベントとして次のようなことを検討しています。

○推進大会(仮称)…アシスト企業の取組を広く県民にお知らせするために実施します。

○研修会等…アシスト企業関係者を対象にして、講演会等を実施します。



本事業に関しての御質問等がありましたらお気軽にお問い合わせください。

宮崎県教育庁生涯学習課 社会・家庭教育担当

〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号

TEL 0985-26-7245 FAX 0985-26-7342 E-mail ky-shogaigakushu@pref.miyazaki.lg.jp